

## 新レンジャー紹介

4月より新たに3名のレンジャーが加わりました。彼らの活躍にご期待ください！！



山崎レンジャー

はじめまして！山崎香織と申します。4月から東京都レンジャーとして御岳地区で勤務しております。これまでは奥多摩ビジターセンターにて解説員をしてまいりました。東京に残る自然やそこに生息する生きものに関われること、そしてそこで生活されている方々や来訪者とも関わり合えることが楽しみであり、自然と文化が融合した御岳地区で活動できることを嬉しく思っています。巡視中に出会った際には声をかけてくださると幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

平成31年4月より平成最後の多摩地域のレンジャーとして高尾地区に赴任した市岡洋三と申します。

西多摩生まれ西多摩育ち多摩川と青梅の山々の中で育ち奥多摩の山奥で研究をしていました。3月まで小笠原諸島母島でレンジャーとして勤務しておりましたが、生れ育った故郷の自然を守るべく多摩地域のレンジャーとして戻ってまいりました。

小笠原と多摩の山ではあまりにも違いこれから勉強のし直しですが、多摩の山をより良いものにするために精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



市岡レンジャー



石井レンジャー

4月より父島地区レンジャーとして小笠原に赴任致しました石井と申します。

新婚旅行で小笠原を訪れた際小笠原の自然に魅了され、いつか小笠原の自然に関わる仕事に携わりたいとの想いを抱き続け、20年越しの念願を叶えることができました。

業務や日常生活で小笠原の自然に囲まれ、日々驚きと感動の毎日です。是非皆様と小笠原を盛り上げていくため精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

前職では海外での活動が中心の職場におりましたので、日本国内に限らず広く世界中に小笠原の自然の素晴らしさを伝えていければ嬉しい限りです。

## 山開き



新年度になり各地で山開きが行われる時期になりました。奥多摩では4月7日（日）に開催されました。

警察署、消防署をはじめ関係機関が集まり今シーズンの安全登山を祈願しました。

私たち東京都レンジャーも、自然公園を訪れたみなさんが笑顔で帰宅できるように登山道の整備や安全登山のマナーの普及など努力してまいります。

## 杖の撤去



ボランティアのサポートレンジャーとの協働活動で、登山道の出入口に投棄され山のようになった木の枝を撤去しました。雨の降る中での作業でしたが、サポートレンジャーの助けもあり大量にあった枝はなくなりました。

「どうして登山道の出入口に大量の枝が？」と思う人もいるかもしれませんが、これは登山者が登山中に枝を拾って杖がわりに使ったあと捨てていったものです。はじめは大した量でなくとも、たくさんの人が同じように捨てると撤去も大変になります。

今後、また同じ場所で投棄された枝がたまらないように見守っていきたいと思います。

## 東京都レンジャーの業務

1. 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
  2. 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
  3. 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
  4. 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

## 自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551